



平成23年度における日本語教室再開の推移(県内33教室への電話によるヒアリング)

※平成24年12月末現在、なお休止状態の日本語教室は、福島市内(1)、警戒地域となっている大熊町内(1)、南相馬市小高区内(1)



5 放射線に関わる健康管理セミナーの実施

放射線の健康への影響に対する不安解消の一助とするため、英語又は中国語の逐次通訳を入れた放射線に関わる健康管理セミナーを県内4会場で実施した。

また、講演録と4会場の質疑応答をまとめたものを4か国語に翻訳して印刷し、外国出身住民等に配布するとともに、当協会ホームページに掲載した。



- ・発行月：平成24年2月
- ・翻訳言語と発行部数：中国語(900部)、英語(500部)、韓国語(300部)、やさしい日本語(300部)

(1) セミナー

- ・講師：高村昇さん(福島県放射線健康リスク管理アドバイザー 長崎大学教授)
- ・実施日・場所等

(2) 講演録翻訳版の作成

月日	会場名	参加者数 (うち外国出身者数)	逐次通訳した言語
12月3日(土) 13:00~15:30	郡山市総合福祉センター(視聴覚室)	16(3)	中国語
12月4日(日) 13:00~15:30	会津若松市生涯学習総合センター 『會津稲古堂』(研修室3)	13(5)	中国語
12月17日(土) 13:00~15:30	いわき市社会福祉センター(大会議室)	42(1)	英語
12月18日(日) 13:00~15:30	福島テルサ(あぶくま)	52(17)	英語

計123名(うち外国出身住民26名)

